



2025 年度

トレーニング指導者（JATI-ATI®）

オンライン養成講習会

実施要項

Japan Association of Training Instructors-
Accredited Training Instructor

1. 実施概要

本協会では、下記の要項で 2025 年度トレーニング指導者養成講習会を実施いたします。JATI 認定「トレーニング指導者(JATI-ATI: Japan Association of Training Instructors-Accredited Training Instructor)」資格を取得するためには、本講習会を受講し自己学習課題を提出した上で、認定試験に合格する必要があります。
※所定の条件を満たす方は、本講習会の一部または全部が免除となります（4. 免除措置を参照）。

日程	8 月 1 日（金）正午 ～ 9 月 7 日（日）予定
受講形式	オンライン開催となります。 上記期間内にすべての講義を試聴することが必要です。 インターネット上で動画を視聴できる環境で受講してください。 視聴にかかる通信費等はご自身でご負担ください。
申請期間	2025 年 4 月 1 日（火）～ 8 月 8 日（金）必着
定員	無し ※但し、認定試験各会場には定員が定められています。
受講料	●一般科目 60,500 円（55,000 円＋消費税 10%） ※トレーニング指導者テキスト理論編 3 訂版、ワークノート（一般科目 3 訂版書籍型）は提供されます。 ●専門科目 66,000 円（60,000 円＋消費税 10%） ※トレーニング指導者テキスト実践編 3 訂版、ワークノート（専門科目 3 訂版書籍型）、模擬問題集 3 訂版は提供されます。 ※既に教材をお持ちの場合であっても受講料は同額となります。
自己学習課題（ワークノート）提出期限	一般科目・専門科目とも 2025 年 9 月 12 日（金）17 時必着 （2025 年度に開催される認定試験を受験する場合） ※提出が認められない場合には、養成講習会の受講が修了している場合でも認定試験の受験資格が得られません。 ※ワークノートは全ての設問への解答（記入）が必要です。 ※設問とは関係のない書き込みや、能動的な学習態度が認められないようなものは回答済とは認められません。

2. 講習会カリキュラム

認定試験を受験するためには、養成講習会で一般科目と専門科目の指定期間内に全ての科目を受講（視聴）した上で、指定された期日までに自己学習課題（ワークノート）を提出し受理されることが必要です。

一般科目 ※7 領域（計 16 時間程度）	体力トレーニング総論、機能解剖、バイオメカニクス、運動生理学、運動と栄養、運動と医学、運動と心理
専門科目 ※4 領域（計 16 時間程度）	トレーニング指導者論、測定と評価、トレーニング理論とプログラム、トレーニングの実技と指導法

3. 申請条件

本講習会を受講するためには、下表の（１）および（２）の条件を満たしていることが必要です。ただし、所定の条件を満たす方は、本講習会の全てまたは一部が免除となります（4. 免除措置を参照）。

(1) JATI 個人正会員	<u>日本トレーニング指導者協会の有効な個人正会員であること</u> ※申請書類の送付時点で有効であること。 ※あらかじめ JATI に入会し、会員番号を入手していることが必要です。
(2) 学歴及び経歴	<u>2025 年度に下記 a～e のいずれかの事項に該当すること</u> a. 4 年制大学卒業者（卒業見込みを含む） b. 短期大学、高等専門学校、専門学校（専修学校専門課程 2 年制以上）卒業者（卒業見込みを含む） c. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など各省大学校を修了した者（修了見込みを含む）、国もしくは都道府県が設置した職業能力開発短期大学校、職業能力開発大学校の専門課程、又は職業能力開発総合大学校の特定専門課程を修了した者（修了見込みを含む） d. 高等学校を卒業し、その後 3 年以上の運動指導に従事した経験のある者 e. 高等学校を卒業し、その後プロフェッショナル競技歴もしくは社会人・アマチュアでの全日本レベルでの競技歴が 3 年以上ある者 ※ a～e に該当する方は、卒業・修了（または見込み）を証明する書類が必要です。 ※ d に該当する方は、卒業を証明する書類と運動指導歴（本協会指定様式）の提出が必要です。 ※ e に該当する方は、卒業を証明する書類と競技歴（本協会指定様式）の提出が必要です。本協会役員の推薦者がいる場合には推薦書（本協会指定様式）を添付することができます。

4. 免除措置

所定の条件を満たす方は、本講習会と自己学習課題の全てまたは一部が免除となります。

※認定試験は免除されませんので、受験は必須です。

(1) 講習会と自己学習課題の全てが免除

① 下記の資格を現在有する方、または過去に取得した経歴がある方は、養成講習会（一般科目と専門科目）の受講と自己学習課題（一般科目と専門科目）の提出が免除され、認定試験を受験することができます。「5.申請の手続き」、「6.認定試験について」をご確認の上、認定試験の申請を行ってください。

- 健康運動指導士
- 日本スポーツ協会公認スポーツプログラマー（種類不問・フィットネストレーナー含む）
- NSCA-CPT（NSCA 認定パーソナルトレーナー）
- NSCA-CSCS（NSCA 認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト）

※現在有する方は、認定試験受験の申請時に資格が有効であること

※※過去に有していた方は、3年以上のトレーニング指導歴が必要です

② 下記の資格を過去に取得した経歴がある方は、養成講習会（一般科目と専門科目）の受講と自己学習課題の提出が免除され、認定試験を受験することができます。

- JATI-ATI（JATI 認定トレーニング指導者）
- JATI-AATI（JATI 認定上級トレーニング指導者）
- JATI-SATI（JATI 認定特別上級トレーニング指導者）

(2) 講習会と自己学習課題の一部が免除

下記の資格を現在有する方は、養成講習会（一般科目）の受講と自己学習課題（一般科目）の提出が免除されます。「6.申請の手続き」をご確認の上、養成講習会（専門科目）受講の申請を行ってください。

- 健康運動実践指導者
- BOC-ATC（BOC 公認アスレティックトレーナー）
- 理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師
- 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、コーチ 2（旧：上級指導員）、コーチ 3（旧：コーチ）、コーチ 4（旧：上級コーチ）、教師、上級教師、スポーツドクター
- Jafa/GFI ディレクター、Jafa/GFI エグザミネーター（日本フィットネス協会認定 GFI ディレクター、GFI エグザミネーター）
- ACSM/EP（ACSM 認定エクササイズフィジオロジスト）
- 日本ボディビル・フィットネス連盟公認指導員 1 級または 2 級

※養成講習会受講の申請時に資格が有効であることが必要

※奨学生として受講される方は、免除の対象に含まれません

※認定試験は 2 科目（一般科目・専門科目）の受験が必要です

5. 申請の手続き

(1) 申請書類の送付	入会手続き完了後、以下の申請に必要な書類 ①～② を、<u>簡易書留、レターパックプラス、宅急便等の対面で受け取りができ、かつ配達記録が確認できる方法</u>にて申請期間内に送付してください。 ① 養成講習会・認定試験申込書（本協会指定様式） ※現時点で希望する試験会場を必ず一つ選択してください。 ② 下記いずれかの該当する書類 a. 四年制大学卒業証明書（または卒業証書の写し）または卒業見込み証明書 b. 短期大学、高等専門学校、専門学校卒業証明書（または卒業証書の写し）、または卒業見込み証明書 c. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など各省大学校の修了証明書または修了見込み証明書、職業能力開発短期大学校・職業能力開発大学校の専門課程修了証明書または修了見込み証明書、あるいは職業能力開発総合大学校の特定専門課程修了証明書または修了見込み証明書 d. 高等学校卒業証明書（または卒業証書の写し）、運動指導歴（本協会指定様式） e. 高等学校卒業証明書（または卒業証書の写し）、競技歴（本協会指定様式）、本協会役員に推薦者がいる場合には推薦書（本協会指定様式） ※ 4.免除措置に該当する方は、①・②の書類及び資格を証明する書類（資格名および資格有効期間が記された資格認定証や会員証等）の写しを添付してください。 ※ 学校の都合によりやむを得ず上記申請書類②の提出が遅れる場合は、申請書に提出可能日と遅延の理由を記載してください。また、当該書類は申請書に記した提出可能日までに下記送付先に届けてください。 （例：2025 年 7 月以降でないと、卒業見込み証明書が発行されない場合など） 【送付先】 〒106-0041 東京都港区麻布台 3-5-5-907 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会 資格認定委員会
申請期間	2025 年 4 月 1 日（火）～ 8 月 8 日（金） 必着
(2)受講者の審査と通知	申請書類を審査の上、申請条件が確認でき次第、受講料の支払いに関する案内を送付します。 受講料の入金確認後に、講義視聴に関するご案内と教材を発送します。

6.認定試験について

養成講習会の所定の科目を全て受講し、指定された期日までに自己学習課題（ワークノート）の提出が認められた方は、認定試験（一般科目・専門科目）を受験することができます。

※別途、受験料が必要です。

第1回一般対象試験 全国共通会場

2025年10月19日（日）

東京都近郊予定

第2回一般対象試験 地区別会場

※地区別試験は同一年度内に1会場でのみ受験可能

- 宮城会場 日程 2025年12月14日（日）
ハーネル仙台（仙台市青葉区本町 2-12-7）
- 沖縄会場 日程 2025年12月21日（日）
沖縄県内予定
- 岡山会場 日程 2026年1月11日（日）
岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町 14-1）
- 北海道会場 日程 2026年1月18日（日）
札幌市近郊予定
- 東京会場 日程 2026年1月25日（日）
東京都近郊予定
- 福岡会場 日程 2026年2月予定
西鉄イン福岡（福岡市中央区天神 1-16-1）
- 大阪会場 日程 2026年2月予定
大阪市近郊予定
- 石川会場 日程 2026年2月予定
金沢商工会議所会館（金沢市尾山町 9-13）
- 愛知会場 日程 2026年2月22日（日）
TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター（名古屋市中村区名駅 2-41-5）

第3回一般対象試験 全国共通会場

2026年3月22日（日）

ビジョンセンター新宿マインズタワー（東京都渋谷区代々木 2-1-1）

※ 日程・会場等は変更する場合がありますので、詳細は認定試験の開催要項をご確認ください

※ 試験実施会場は、決定次第ホームページに掲載いたします。

※ 試験結果が不合格の場合、次回以降の受験では合格科目は免除されます。

7.注意事項

- 養成講習会の申請、受講に際して、虚偽または不正等が発覚した場合には、受講及び受験の中止や、認定

試験の合格を取り消します。なお、その場合の受講料・受験料等の返金はありません。

- 免除科目の受講をご希望の場合、本養成講習会の特別聴講制度(定員あり)の本協会 web サイトでお申し込みが可能です。 ※決定次第本 web サイトにて告知いたします。
- 本講習会は申込科目の全ての講義の受講（視聴）が必要です。未視聴の講義が生じた場合、認定試験の受験資格は取得できません。
- 当講習会の動画の録画、撮影、録音等を一切禁止いたします。またインターネット上に不正アップロードした場合には、顧問弁護士と協議の上、該当者を特定して法的な措置を講じます。

8. キャンセル

受講料の入金前にキャンセルのご連絡をいただいた場合に限り、キャンセルを受け付けます。
いかなる理由においても入金済みの受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。

9. お問い合わせ

特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会

〒106-0041 東京都港区麻布台 3-5-5-907

電話：03-6277-7712 fax：03-6277-7713 e-mail：info@jati.jp